

活動内容をフォローアップ!

第3回 九頭竜川・北川減災対策協議会を開催

～ 昨年 の 取組 を 協議会 で 報告 しまし た ～



昨年6月の第2回「九頭竜川・北川減災対策協議会」で決定した具体的な取組について、これまでの取組を協議会で報告しました。

この会議では各構成員が実施している取組について紹介し、協議会内で情報共有を図りました。また、それぞれが防災・減災対策に関するトピックスを発信し、参考になる取組について意見交換することで理解を深めることができました。引き続きフォローアップ活動を継続することにより協議会の目標である『「迷がす・防ぐ・復旧する」ことに取り組み、次世代に「水害に強い地域」と水防災意識を「継承」する』ことの出来る効果的な取組を進めていきます。

日時：平成29年6月14日（水）10:00～11:00

場所：福井県庁（地下1階 正庁）

第3回協議会の議事内容

- 避難勧告等の発令に着目したタイムラインを新たに4市町が策定。これにより協議会 **全ての市町がタイムラインを策定。**
- 市町を越えた水防訓練について活動内容を報告しました。
- H28年度の「わが家の防災コンテスト」において **前年度比1.7倍の295点**の応募がありました。
- 中藤新保地区において、ハード対策である堤防天端舗装を実施しました。

委員の方の主な発言

- 小学生とその保護者を対象に、災害時の対応力の向上を目指して「防災サバイバル教室」を実施しました。
- 防災行政無線の確実な伝達を目的として放送内容の電話確認サービスを市内全域に実施しました。
- 各地区のまちづくり協議会を中心にワークショップ形式で年2回の防災講座を実施しました。
- 自主防災活動のリーダー対し講習会等を実施して防災士の資格を取得しました。
- 新たに自主防災組織を結成した地区に対し資機材の提供などを行うことにより結成促進を図りました。
- 出前講座にて「ハザードマップ」の活用を促進することにより浸水リスクの定着と防災意識向上を図りました。

協議会の構成メンバー



マスコミ関係

協議会には以下のマスコミが取材に来られました。記事に取り上げられたことから、防災意識の高まりが感じられます。

- 福井新聞 ○ 日刊県民福井
- 産経新聞 ○ 北陸建設工業新聞

引き続きこの取組を継続することにより、水防災意識の定着を図っていきます。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所 河川管理第一課

〒918-8015

福井市花堂南2-14-7 TEL 0776-35-2661

